授業科目　介護過程 II

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
岡田　史	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GIO】

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。
○介護過程の意義、展開について理解する

【学習目標・行動目標：SBO】

1 介護過程の意義と目的を理解することができる。
2 情報を収集し分析する手法を理解することができる。
3 情報を統合しニーズを導き出し目標を設定することができる。
4 ケアプラン作成の流れを理解することができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護過程の意義と目的	1	講義
2	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（認知症）	2	演習
3	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（認知症）	2	演習
4	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）	2	演習
5	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）	2	演習
6	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）	2	演習
7	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	3	演習
8	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	3	演習
9	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	3	演習
10	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	3	演習
11	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	3	演習
12	介護過程の展開	4	演習
13	介護過程の展開	4	演習
14	介護過程の展開	4	演習
15	介護過程の展開	4	演習

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

レポート、出席状況、授業態度等で総合的に評価する。

【履修上の留意点】